

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日
東

上場会社名 株式会社音通 上場取引所
 コード番号 7647 URL <https://ontsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,147	△8.3	80	△61.5	48	△74.9	△81	—
2019年3月期第3四半期	12,163	△5.0	210	△25.3	193	△20.7	78	△48.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △81百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 78百万円(△48.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△0.42	—
2019年3月期第3四半期	0.41	0.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,836	3,238	26.9
2019年3月期	10,459	3,369	31.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,179百万円 2019年3月期 3,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
2020年3月期	—	0.12	—		
2020年3月期(予想)				0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	△1.2	280	28.7	230	14.8	102	685.4	0.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	200,379,645株	2019年3月期	200,379,645株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,001,410株	2019年3月期	5,001,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	195,378,235株	2019年3月期3Q	193,843,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は11,147,884千円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益は80,970千円（前年同四半期比61.5%減）、経常利益は48,608千円（前年同四半期比74.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は81,368千円（前年同四半期は78,574千円の利益）であり、セグメントの業績は次の通りであります。

a. 食料品・生活雑貨小売事業

当セグメントでは、「FLET'S」及び「百圓領事館」等の総合100円ショップを運営しております。

当第3四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の10店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月1日	グルメシティ北鳴尾店 FLET'S	兵庫県西宮市
2019年6月1日	グルメシティ小林店 FLET'S	兵庫県宝塚市
2019年9月1日	FLET'S 西宮鳴尾店	兵庫県西宮市
2019年9月12日	FLET'S アプロ岡店	大阪府松原市
2019年10月11日	FLET'S アプロ城東店	大阪市城東区
2019年10月23日	FLET'S アプロ国分店	大阪府柏原市
2019年11月29日	FLET'S マルコーバリュウ波多江店	福岡県糸島市
2019年12月6日	FLET'S デイリーカナート伏見桃山店	京都市伏見区
2019年12月7日	FLET'S なかもず店	堺市北区
2019年12月20日	FLET'S アルク中関店	山口県防府市

一方で、FLET'S神戸住吉店、FLET'Sビブレ明石店など、合計15店舗の100円ショップが閉店いたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗151店舗、同FC店舗6店舗の合計157店舗を運営しております。なお、食品スーパー「F MART」は、2019年8月に閉店いたしました。

既存店におきましては、お客様に心地よくご利用していただけるよう、内外装並びに店舗設備のリニューアルと売場レイアウトの見直しを進めてまいりました。また、お客様に新しい商品との出会いを楽しんでいただくため、100円以外の価格帯において機能性を高めて付加価値の高い商品群を取り揃えた「felice（フェリーチェ）」コーナーの拡充を積極的に進めております。

新店開発におきましては、引き続きインショップタイプの小型店舗を中心に新規出店しておりますが、同時に業績不振店舗の閉店も進めております。

その結果、当セグメントの業績は、売上高は7,876,849千円（前年同四半期比13.2%減）、セグメント損失（営業損失）は34,062千円（前年同四半期は4,040千円のセグメント利益）となりました。

b. カラオケ関係事業

カラオケ業界においては、ナイト市場の漸減傾向が依然として続くなか、カラオケボックス市場でも郊外店舗の閉店数が都市部の出店数を上回って推移しており、業者間における激しいシェア争いが続いております。営業エリアを絞って市場リサーチを行いながらきめ細かく新規顧客店舗を掘り起こすなど、地道な営業活動を行うとともに、顧客紹介を外部に委託するなどして、新規契約の獲得を進めております。

その結果、当セグメントの業績は、販売売上が苦戦したものの、のれんの償却額が減少したことなどにより、売上高は1,685,425千円（前年同四半期比3.6%減）、セグメント利益（営業利益）は169,419千円（前年同四半期比28.3%増）となりました。

c. スポーツ事業

当セグメントの当第3四半期連結累計期間における新規出店店舗は次の8店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月17日	FIT365 ガーデンモール木津川	京都府木津川市
2019年8月1日	FIT365 桶川マメトラショッピングパーク	埼玉県桶川市
2019年9月17日	FIT365 門真打越	大阪府門真市
2019年10月1日	JOYFIT24 鳴尾	兵庫県西宮市
2019年10月15日	FIT365 岸和田今木町	大阪府岸和田市
2019年11月1日	FIT365 南海堺東	堺市堺区
2019年12月2日	FIT365 ダイエー舞子	神戸市垂水区
2019年12月9日	JOYFIT 百舌鳥八幡	堺市北区

当第3四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」4店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT24」17店舗、フィットネス・ジム「FIT365」6店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」1店舗の合計28店舗を運営しております。なお、FIT365門真打越は、JOYFIT24門真打越を増床のうえ業態変更してオープンいたしました。

なお、当連結会計年度における新規出店は、当初計画の8店舗の出店がすべて完了いたしました。

当セグメントの業績は、店舗数の大幅な増加により売上高は1,200,587千円（前年同四半期比21.8%増）となりましたが、出店に伴うイニシャル・コストの計上によりセグメント利益（営業利益）は28,930千円（前年同四半期比80.1%減）となりました。

d. IP事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸並びにコインパーキング「T.O.P.24h」の運営をしております。店舗及び住宅の賃貸事業におきましては、一時的に空室期間が発生している商業用テナント物件を中心に誘致活動を進めております。また、コインパーキング事業におきましては、当第3四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして59ヵ所878車室のコインパーキングを運営しており、近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営を行っております。

当セグメントの業績は、売上高は385,021千円（前年同四半期比7.5%増）となりましたが、セグメント損失（営業損失）は34,008千円（前年同四半期は38,836千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

流動資産は、5,213,190千円（前連結会計年度末比888,468千円増加）となりました。これは主として、現金及び預金が645,351千円、スポーツ事業における営業店舗の増加などにより受取手形及び売掛金が86,208千円、食料品・生活雑貨小売事業における年末年始の長期休暇にともなう在庫確保などにより商品及び製品が49,035千円増加したことなどによります。

固定資産は、6,619,505千円（前連結会計年度末比491,265千円の増加）となりました。これは主として、スポーツ事業における新規店舗の開発などにより建物及び構築物（純額）が418,403千円、賃貸資産（純額）が244,364千円増加する一方で、所有不動産の売却により土地が424,420千円減少したことなどによります。

また、繰延資産は、3,729千円（前連結会計年度末比2,647千円の減少）となりました。

この結果、総資産は11,836,425千円（前連結会計年度末比1,377,085千円の増加）となりました。

b. 負債

流動負債は、3,320,258千円（前連結会計年度末比447,666千円の増加）となりました。これは主として、1年内償還予定の社債が300,000千円、食料品・生活雑貨小売事業における年末商戦用の在庫確保などにより支払手形及び買掛金が263,296千円、スポーツ事業における新規店舗の開発などにより1年内支払予定の長期割賦未払金が160,276千円増加する一方で、1年内返済予定の長期借入金が177,698千円、資産除去債務が20,594千円、未払法人税等が11,480千円減少したことなどによります。

固定負債は、5,277,375千円（前連結会計年度末比1,060,113千円の増加）となりました。これは主として、金融機関からの資金の借入により長期借入金が892,821千円、スポーツ事業における新規店舗の開発などにより長期割賦未払金が509,956千円増加する一方で、社債が300,000千円減少したことなどによります。

この結果、総負債は、8,597,633千円（前連結会計年度末比1,507,779千円の増加）となりました。

c. 純資産

純資産は、3,238,791千円（前連結会計年度末比130,694千円の減少）となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純損失81,368千円及び配当金の支払46,890千円により利益剰余金が128,259千円減少し、また、新株予約権が2,434千円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想は、2019年5月8日に公表しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。2019年11月5日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した通り、通期の業績予想につきましては現在精査中の為、修正が必要となりましたら速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,714,257	2,359,608
受取手形及び売掛金	487,747	573,956
商品及び製品	1,709,812	1,758,847
原材料及び貯蔵品	2,004	3,434
前渡金	13,110	1,022
前払費用	198,116	226,377
預け金	122,762	134,415
その他	80,502	159,071
貸倒引当金	△3,592	△3,542
流動資産合計	4,324,721	5,213,190
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	1,312,872	1,557,236
建物及び構築物(純額)	1,555,378	1,973,782
土地	870,255	445,835
その他(純額)	843,633	1,149,407
有形固定資産合計	4,582,140	5,126,262
無形固定資産		
のれん	93,607	83,763
その他	21,551	24,001
無形固定資産合計	115,159	107,764
投資その他の資産		
投資有価証券	26,175	27,449
建設協力金	239,925	178,970
差入保証金	917,565	867,569
繰延税金資産	122,778	118,441
その他	135,242	204,017
貸倒引当金	△10,747	△10,968
投資その他の資産合計	1,430,940	1,385,479
固定資産合計	6,128,240	6,619,505
繰延資産	6,377	3,729
資産合計	10,459,339	11,836,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,129,680	1,392,977
1年内返済予定の長期借入金	940,397	762,699
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払金	202,486	202,520
1年内支払予定の長期割賦未払金	357,934	518,210
未払法人税等	37,573	26,092
資産除去債務	32,197	11,602
その他	172,322	106,155
流動負債合計	2,872,591	3,320,258
固定負債		
社債	960,000	660,000
長期借入金	1,935,586	2,828,407
長期割賦未払金	770,911	1,280,867
役員退職慰労引当金	127,617	98,256
退職給付に係る負債	123,063	117,285
資産除去債務	80,510	92,700
その他	219,572	199,857
固定負債合計	4,217,262	5,277,375
負債合計	7,089,853	8,597,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,941	1,681,941
資本剰余金	1,189,898	1,189,898
利益剰余金	616,765	488,506
自己株式	△180,687	△180,687
株主資本合計	3,307,917	3,179,658
新株予約権	61,568	59,133
純資産合計	3,369,485	3,238,791
負債純資産合計	10,459,339	11,836,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	12,163,084	11,147,884
売上原価	7,843,608	7,162,999
売上総利益	4,319,475	3,984,884
販売費及び一般管理費	4,108,960	3,903,913
営業利益	210,515	80,970
営業外収益		
受取利息	6,015	4,442
持分法による投資利益	1,076	1,274
受取保険金	20,172	6,790
その他	8,626	6,551
営業外収益合計	35,890	19,058
営業外費用		
支払利息	24,756	25,315
支払保証料	2,244	2,124
社債発行費償却	2,659	2,447
災害による損失	—	2,974
その他	23,249	18,558
営業外費用合計	52,910	51,420
経常利益	193,495	48,608
特別利益		
事業譲渡益	21,116	—
固定資産売却益	—	1,138
新株予約権戻入益	677	2,434
特別利益合計	21,793	3,572
特別損失		
固定資産売却損	—	2,646
固定資産除却損	888	1,004
店舗閉鎖損失	60,159	93,387
関係会社株式売却損	1,639	—
特別損失合計	62,687	97,038
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	152,601	△44,857
法人税、住民税及び事業税	64,737	32,174
法人税等調整額	9,290	4,337
法人税等合計	74,027	36,511
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,574	△81,368
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	78,574	△81,368

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,574	△81,368
四半期包括利益	78,574	△81,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,574	△81,368

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ 関係事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	9,071,228	1,747,937	985,604	358,313	12,163,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	527	754	—	42,120	43,402
計	9,071,755	1,748,692	985,604	400,434	12,206,487
セグメント利益又は損失(△)	4,040	132,042	145,424	△38,836	242,671

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	242,671
セグメント間取引消去	22,585
全社費用(注)	△54,741
四半期連結損益計算書の営業利益	210,515

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ 関係事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	7,876,849	1,685,425	1,200,587	385,021	11,147,884
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,810	784	—	70,646	73,241
計	7,878,660	1,686,210	1,200,587	455,667	11,221,125
セグメント利益又は損失(△)	△34,062	169,419	28,930	△34,008	130,278

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	130,278
セグメント間取引消去	26,733
全社費用(注)	△76,041
四半期連結損益計算書の営業利益	80,970

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。